

令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

東中本小

学校

児童数

64

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	^{20m} シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	13.00	21.46	34.97	38.75	56.50	8.90	158.44	26.11	54.70
大阪市	15.70	19.17	33.01	38.63	45.42	9.52	148.43	20.76	51.54
全国	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
女子	11.77	16.93	36.57	37.21	34.93	9.84	133.63	11.17	49.11
大阪市	15.40	18.33	37.58	36.86	35.15	9.83	139.41	12.67	52.58
全国	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97

結果の概要

- ・体力合計点は、男子が大阪市平均を上回ったが、女子は下回った。反復横跳びは男女とも大阪市平均を上回った。
- ・「運動やスポーツをすることは好きですか」の項目において、肯定的な回答は男子が96.9%、女子が87.5%であった。
- ・1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合は、男子が10.3%、女子が17.2%であった。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

体力向上を目指した取組みとして、プール教室やかけ足週間、マラソン大会、なわとび週間などを行っている。

男子においては、握力と反復横跳び以外の種目で大阪市平均と全国平均を上回った。一方で、女子においては反復横跳び以外の種目が大阪市と全国平均よりも低い結果であった。男女ともに握力の結果が芳しくないことは課題の一つである。

体を動かすことが好きな児童の割合が高いことを活かしつつ、体力テストの結果を鑑みながら、体育科において力強い動きや巧みな動きを高める運動に力をいれていきたい。また、生涯にわたって健康の保持増進をし、豊かなスポーツライフを実現していくため、体を動かす楽しさを実感できるような活動に注力していきたい。